Keisen Graduate Schools of Cultural Coexistence & Peace Studies

恵泉女学園大学大学院

人文学研究科文化共生専攻 ●日本語教育コース ●文化交流論コース

平和学研究科平和学専攻 ●国際協力コース ●公共 / 社会政策コース

2023年度生募集

9月入試

- 出願期間：2022年8月19日(金)～9月7日(水)　●試験日：2022年9月10日(土)
- 合格発表：2022年9月11日(日)　※本学ウェブサイトにて発表

2月入試

- 出願期間：2023年1月27日(金)～2月15日(水)　●試験日：2023年2月20日(月)
- 合格発表：2023年2月21日(火)　※本学ウェブサイトにて発表

5つのポイント

❶ 小論文で受験できます。　❷ 長期履修制度があります。
❸ 大学卒業資格がなくても受験できます。　❹ 5年制があります。
❺ 人文学研究科文化共生専攻の学生は、日本語教育コース修了後、非常勤講師任用制度があります。

大学院オープンキャンパス OPEN CAMPUS

事前予約制・WEBサイトより申込

7/30(土 SAT)
入試説明会　13:00～14:00
修士2年生中間発表会　14:00～
会場は当日掲示

8/28(日 SUN)・10/9(日 SUN)
大学院ブースにて個別相談
11:30～12:30

12/15(木 THU)
入試説明会　12:30～13:30
修士1年生中間発表会　17:00～
会場は当日掲示

大学院パンフレット、入試情報、オープンキャンパス申込方法はこちらよりご確認ください

https://www.keisen.ac.jp/graduate/schedule/

資料請求・お問い合わせ　恵泉女学園大学【入試広報室】

〒206-8586 東京都多摩市南野2-10-1　TEL.042-376-8217

✉ nyushi@keisen.ac.jp　ホームページ　https://www.keisen.ac.jp/

アクセス方法　「京王多摩センター」・「小田急多摩センター」・多摩モノレール「多摩センター」駅下車、スクールバス約8分

人文学研究科文化共生専攻

「日本語教育」コース

日本語学・日本語教育学はもちろん、文化交流論関連科目等の言語・社会・文化に関する高度で専門的かつ幅広い見識を身につけた、国内外の第一線で活躍しうる日本語教員または日本語教員養成者の育成を目指しています。日本語教員養成課程の修了者、またはそれに準ずる能力を有する者で、より高度な日本語・日本語教育・日本文化の専門家としてグローバルに活躍する意欲のある人を受け入れています。すでに日本語教員の資格、また教育実績をお持ちの社会人の方々のスキルアップ、リカレントプログラムとしても活用していただけます。

「文化交流論」コース

多文化社会における文化の諸相について関心があり、学部において主に文学や芸術、思想、宗教などの文化や歴史を学び、文化交流に関する専門的知識と幅広い視野を活用してこれからの多文化共生の実現に寄与したいという熱意を有する学生を受け入れています。文化交流によって生じる相互理解や摩擦について、また、文学・歴史・思想・宗教・芸術などを文化交流の視点から研究し、修了後は博士課程への進学のほか、国内外の各種教育機関や官公庁や地域社会での国際交流・文化交流事業、メディア・出版業界、博物館や美術館での文化発信事業等で活躍することを目指します。

修士論文タイトル例

質の高い中国人日本語ガイドのための観光日本語の一考察
―中国人日本語ガイド用マニュアルに基づいた
日本人・中国人日本語ガイドへのインタビューを中心に―

内容節としての連体節と名詞句をつなぐ引用表現についての一考察
―「という／といった／とかいう」を中心に―

中国帰国者一世・二世・三世の中国語に対する意識調査
―今後の日本における、多文化共生社会の実現に向けて―

〈「いじめ」小説〉における語りの戦略

ゴッホの受容史 ―柳宗悦の思想展開におけるゴッホの位置づけ―

修了生の進路

博士課程進学	早稲田大学大学院／学習院大学大学院／国際基督教大学大学院など
教育研究機関	恵泉女学園大学講師／韓信大学講師／上海杉達学院講師／横浜YWCA日本語学校／ひのき日本語学校／国立国語研究所／東京国立博物館／練馬区立中学校／出雲北陸中学校・高等学校など
その他	松竹株式会社／八王子市夢美術館など

平和学研究科平和学専攻

「国際協力」コース

「国際協力」コースの専門的な研究を目指す者については、今日の国際的な事象およびアジアの歴史的な国際関係に学問的興味をもち、学部において、社会において、それらに関する基礎知識を習得してきた人、国際協力に関する専門知識と実践的技能を活かし、国内外の平和の実現に積極的に取り組む意欲のある人を受け入れています。アジアにおける国際協力の分野で活躍したい方を募集します。

「公共/社会政策」コース

「公共／社会政策」コースの専門的な研究を目指す者については、ジェンダー、環境、社会政策の諸相に学問的関心を持ち、学部において、社会において、それらに関する基礎知識を習得してきた人、公共／社会政策に関する専門知識と実践的技能を活かし、国内外の公助・共助の社会的制度や仕組みの実現に積極的に取り組む意欲のある人を受け入れています。社会人の方のリカレント教育としても活用していただいています。

修士論文タイトル例

朝鮮戦争時の神奈川と米軍基地の変化
―後方支援体制による軍需産業経済の形成を中心に―

市民の平和学の視点で日本語教育を考える
～共生社会に必要な公正さと寄り添う心を育む試み～

現代における「生きづらさ」の緩和に向けた農の可能性
―農の本質とケアの視点に着目して―

「保衛釣魚台運動」と台湾型「68年」世代の形成
―台湾民主化運動の変遷と屈折の視点を中心に―

今、語りはじめた女たち
～子育て支援に現れる日本の中高年女性の姿～

修了生の進路

博士課程進学	総合研究大学院大学／龍谷大学大学院／聖心女子大学大学院／梨花女子大学大学院／聖公会大学大学院など
官公庁等	外務省／全国介護者支援団体連合会など
その他	韓信大学講師／恵泉女学園大学講師／恵泉女学園大学／ソフトサービスなど